

開放と育成

2013年4月1日に赴任させていただいてから1年、臨床・教育・研究などの仕事を通して医局員と一緒に過ごしてきました。様々なことを関連施設科長や大学スタッフと相談し、忙しいだけではなく、成長や充実も感じる上手な向き合い方をスタッフ一同で考える毎日です。これまで東北大学麻酔科は、多くの優秀な先輩を輩出し、誇れる仲間がいました。良い伝統を継承してさらに築き上げるためには、患者さん・学生・研修医・同僚と向き合い、丁寧に臨床力を磨き、関連施設を充実させ、病院から信頼される行動をこれまで通りに継続する必要があります。そして、自分だけで成果を喜んだり反省したりするだけではなく、自分たちが歩んだ道を多くの人に共感してもらい、アドバイスをいただく行動が大切です。

そこで、今後数年間のテーマを「開放と育成」とさせていただきます。「開放」とは、私たちの実力や仕事を外に向かって開放して、理解してもらおう。さらに、これまでの歴史で時代に合わない部分から解放され、新たな歴史の礎にする、という意味です。「育成」とは若手だけではなく、それぞれの立場で役割や成長の充実感を得られる組織とすることです。育成という意味では、すでに質の高い麻酔科医を育成してきた実績がありますので、より高いレベルや違う視点での活動も積極的に行うことを期待しています。

2013年の業績集がようやく完成しました。斎藤和智先生、山下・山口医局秘書が貴重な時間を使って作業してくれたことに敬意を表します。これらの仕事は東北大学麻酔科のポテンシャルを示すもので、誇れる仕事として開放させていただきます。さらに、今年はいくつかの研究計画が臨床と基礎で進行しており、その中には他の分野・学部と共同で行うものもあります。ペインクリニックについても少しずつ行える体制になってきました。これらの仕事が2014年中に実を結ぶのは難しいかもしれませんが、少しずつでも情報を発信し、そこでdiscussionをすることで思いもかけない成長に気づけると信じています。これからも誠実に私たちの仕事を開放いたしますので、麻酔科内外で評価のほど、よろしく願いいたします。

2014年6月吉日

山内 正憲

全施設症例数一覧

平成25年手術件数（1/1～12/31）												
病 院 名	医局員数	手術総数		麻酔科管理件数		自科麻酔件数		局所麻酔	ICU (例/年)	ペイン (週/日)	大学応援	地域医療支援
		総数	臨時	総数	臨時	全麻・脊	眼科など					
石 巻 赤 十 字	5	5163	878	3233	676	37	1893				1～2/月	気仙沼応援 1/月
大 崎 市 民 病 院	6	4692	不明	3283	693	0	1409					
東 北 労 災 病 院	5	4179	252	2875	225	53	1251					
仙 台 市 立 病 院	6	3997	784	2968	510	139	890	1064	3743例 5/週			
東 北 公 済 病 院	5	3956	244	3136	244	0	820	5			1～2/週	
仙 台 社 会 保 険 病 院	2	2910	829	2005	443	0	905					
仙 台 赤 十 字 病 院	4	2878	455	2443	354	0	435					
気 仙 沼 市 立 病 院	1	2669	258	735	64	549	1385 (伝麻75)					
東 北 薬 科 大 学 病 院	4	2116	194	1395	166	0	721				1～2/週	
仙 台 厚 生 病 院	2	1946		1840		0	106					
み や ぎ 県 南 中 核 病 院	3	1847	300	1542	276	0	305			月曜AM外来		
宮 城 県 立 こ ど も 病 院	2	1485	194	1243	194	0	242					
仙 台 オ ー プ ン 病 院	1	1318	472	817	190	311	74					
公 立 刈 田 綜 合 病 院	1	987	496	748	436	0	239				1/週	
栗 原 中 央 病 院	1	840	312	523	312	0	317				1/週	
仙 台 整 形 外 科 病 院	2	650	10	627	10	0	23					
J R 仙 台 病 院	1	527	15	215	8	0	312					
宮 城 社 会 保 険 病 院	2	466	52	449	52	0	17				1～2/週	1
仙 台 循 環 器 病 セ ン タ ー	1	202	18	200	18	1	1				1～2/週	
NTT 東 日 本 東 北 病 院	2	939		619			319					
坂 綜 合 病 院	3	1329	289	803	198	99	427				1～2/週	
東 北 大 学 病 院	28	8325	1550	3696	1017	1856 (全1622)	2773	2750	院内紹介のみ			15～25/週
合 計	87	53421	7602	35395	6086	3045	14864					

備 考
新患者511名（ペインクリニック:249名、術前相談262名） 再来患者数3743名
5（人工呼吸管理）
2月と11月に救急救命士の気管挿管実習
ベッドコントロール、日当直、人工呼吸管理／鎮痛鎮静の助言など Acute Pain Service 関連 （持続硬膜外／オピオイド持続静注患者の疼痛管理）、精神科の電気痙攣療法施行時の静脈麻酔
院内の呼吸管理
呼吸サポートチーム回診毎日、I C U回診毎週水曜日、毎週水曜日医療安全・医療相談ミーティング、 毎週火曜日朝院長・副院長・看護部長・事務部長のミーティング
I C Uでの人工呼吸管理や、緩和の患者の管理は関わるが基本主治医の duty にしている。
貯血式自己血
人工呼吸管理

—著書—

1. 山内正憲：For Professional Anesthesiologists 周術期深部静脈血栓／肺血栓塞栓症. II 各論. 8 超音波ガイド下末梢神経ブロックと静脈血栓塞栓症. 瀬尾憲正, 古家仁編. 克誠堂出版(株), 東京, 2013, pp206-22.
2. 山内正憲：臨床麻酔実践シリーズ6「麻酔科医に必要な超音波ガイド下手技のポイントと教育」3章超音波ガイド下神経ブロック⑥硬膜外ブロックと脊髄くも膜下ブロックの実際. 坂本篤裕, 佐藤重仁編. (株)ライフメディコム, 東京, 2013, pp131-6.
3. 星 邦彦：【重症患者に必要な輸液管理と体液ケア】輸液管理と体液ケアの臨床.急性呼吸促進症候群(ARDS)患者の輸液管理と体液ケアを行う. 急性・重症患者ケア2巻1号. 岡元和文, 道又元裕編. 総合医学社, 東京, 2013, pp178-85.
4. 江島 豊：泌尿器科周術期管理のすべて. 抗凝固療法のアセスメント. 荒井陽一, 松田公一編. メディカルビュー社, 東京, 2013, pp29-36.
5. 志賀卓弥：臨床に直結する集中治療のエビデンス. ベッドサイドですぐに役立つリファレンスブック. 【腹部・栄養】 ω -3系脂肪酸添加栄養製剤投与は有用か? 讃井将満編, (株)文光堂, 東京, 2013, pp256-62.
6. 黒澤 伸：第20章術識別麻酔ポイント 29褐色細胞腫に対する副腎手術. 麻酔科研修ノート第2版, 永井良三, 稲田英一, 上村裕一, 土田英昭, 村川雅洋編. 診断と治療社, 東京, 2013, p586-590.

—総説—

1. 山内正憲：外来患者へのオピオイド使用. 医学のあゆみ 2013；245：1033-4.
2. 山内正憲：脊髄刺激療法の進歩. 医学のあゆみ 2013；244：992-3.
3. 山内正憲：超音波ガイド下神経ブロック⑥硬膜外ブロックと脊髄くも膜下ブロックの実際. 日臨麻会誌2013；33：629-33.
4. 星 邦彦：【治療戦略のもとにゴールをめざす!人工呼吸療法パワーアップガイド】【第1部】人工呼吸器対応強化編 学びなおしの換気モードとグラフィックモニター 強制換気の方法は VCV, PCV, それとも PRVC (VTPC)?(解説/特集) 呼吸器ケア 2013；6：14-20.
5. 最首俊夫：シバリング対策のコツとポイント, 手術看護エキスパート 2013；11-12：35-40.
6. 志賀卓弥：【ECMO】VAD をめぐる現状とその可能性 患者およびタイミングに応じて適応を判断する. Intensivist 2013；5：392-405.
7. 大泉見知子, 山内正憲：胸腰椎硬膜外ブロック. ペインクリニック2013；34：S386-92.
8. 黒澤 伸：「手術室の災害対策」によせて. 日本臨床麻酔学会誌 2013；33：513-5.
9. 黒澤 伸：体温と免疫. 救急医学 2013；37：1033-8.

—原著（英文）—

1. Kanaya A, Satoh D, Kurosawa S: Higher fraction of inspired oxygen in anesthesia induction does not affect functional residual capacity reduction after intubation: a comparative study of higher and lower oxygen concentration. *J Anesth* 2013; 27: 385-9.
2. Kanaya A, Kuratani N, Satoh D, Kurosawa S: Lower incidence of emergence agitation in children after propofol anesthesia compared with sevoflurane: a meta-analysis of randomized controlled trials. *J Anesth* 2013; 28: 4-11.
3. Shiga T, Kuroda T, Tsuboko Y, Miura H, Shiraishi Y, Yambe T: Hemodynamic effects of pressure-volume relation in the atrial contraction model on the total artificial heart using centrifugal blood pumps. *Conf Proc IEEE Eng Med Biol Soc* 2013; 2013: 1815-8.
4. Takahashi T, Kobayashi S, Fujino N, Suzuki T, Ota C, He M, Yamada M, Suzuki S, Yanai M, Kurosawa S, Yamaya M, Kubo H, Increased circulating endothelial microparticles in COPD patients: a potential biomarker for COPD exacerbation susceptibility. *Thorax* 2013; 76: 1067-74.
5. Takahashi T, Kobayashi S, Fujino N, Suzuki T, Ota C, Tando Y, He M, Yamada M, Kurosawa S, Yamaya M, Kubo H, Differences in the released endothelial microparticle subtypes between human pulmonary microvascular endothelial cells and aortic endothelial cells in vitro. *Experimental Lung Research* 2013; DOI: 10.3109/01902148.2013.784932.
6. Hidaka H, Obara T, Kuriyama S, Kurosawa S, Katori Y, Kobayashi T. Logistic regression analysis of risk factors for prolonged pulmonary recovery in children from aspirated foreign body. *International Journal of Pediatric Otorhinolaryngology* 2013; DOI: 10.1016/j.ijporl.2013.07.024.

7. Suzuki K, Nishi K, Takabuchi S, Kai S, Matsuyama T, Kurosawa S, Adachi T, Maruyama T, Fukuda K, Hirota K: Differential roles of prostaglandin E-type receptors in activation of hypoxia-inducible factor 1 by prostaglandin E1 in vascular-derived cells under non-hypoxic conditions. *Peer J*. 2013 Nov 28; 1: e220. doi: 10.7717/peerj.220. eCollection 2013.
8. Narimatsu E, Niiya T, Takada Y, Takahashi K, Yamauchi M, Yamakage M: Blockers of adenosine A1, but not muscarinic acetylcholine, receptors improve excessive extracellular glutamate-induced synaptic depression. *Neuroscience Research* 2013; 75: 103-11.
9. Hatano R, Mukouchi H, Matsumoto Y, Kawaguchi K, Kazama I, Endo Y, Toyama H, Ejima Y, Kurosawa S, Kanai Y, Matsubara M, Asano S: Glucocorticoid mediates the transcription of OAT-PG, a kidney-specific prostaglandin transporter. *Pflugers Arch* 2013; 466: 925-35.
10. Kazama I, Matsubara M, Kanai Y, Hatano R, Asano S, Endo Y, Toyama H, Ejima Y, Kurosawa S, Maruyama Y: Decreased expression of a novel prostaglandin transporter, OAT-PG, facilitates renocortical PGE2 accumulation during rat pregnancy. *Gynecol Obstet Invest* 2013; 76: 163-70.
11. Igusa R, Nakamura A, Kawana S, Shibahara T, Narumi S, Yoshida K, Kobayashi T, Ota K: Two Cases of Acute Respiratory Distress Syndrome with High Values of Chlamidophila pneumoniae-Specific Antibodies. *Internal Medicine* 2013; 52: 2789-93.
12. Inoue H, Ito J, Uchida H: Transesophageal echocardiographic imaging of aortic valve replacement using autologous glutaraldehyde-treated pericardium. *Anesth Analg* 2013; 116: 296-9.
13. Inoue H, Tokita T, Tohi Y, Ito J, Uchida H: Transesophageal echocardiographic imagings of endovascular stent placement for the treatment of aortic coarctation

with bicuspid aortic valve. *Anesth Analg* 2013; 117: 579-82.

14. Kuroda Y, Wakao S, Kitada M, Murakami T, Nojima M, Dezawa M: Isolation, culture and evaluation of multilineage-differentiating stress-enduring (Muse) cells. *Nat Protoc* 2013; 8: 1391-415.

—原著（和文）—

1. 江島 豊, 黒澤 伸, 外山裕章, 吾妻俊弘, 阿部 望: 手術室の災害対策 手術室の災害対策 良いうちから養生. 日本臨床麻酔学会誌 2013; 33: 531-8.
2. 江島 豊: 手術室のインフラ整備 3.11を経験して. LiSA 2013; 20: 80-91.
3. 安達厚子, 黒澤 伸, 吾妻俊弘, 山本庸子, 亀山恵理, 西野 涼: 肺移植周術期管理の相違点—肺動脈性高血圧症とリンパ脈管筋腫症—. 麻酔 2013; 62: 573-9.
4. 紺野大輔, 西野 涼, 江島 豊, 大西詠子, 佐藤久仁子, 黒澤 伸: 10症例の褐色細胞腫摘出術における術中循環動態に影響する因子の検討. 麻酔 2013; 62: 421-5.
5. 伊藤洋介, 中田陽子, 中村咲子, 長屋 慶: 二腔チューブ使用後, 架橋状肉芽形成により声門下狭窄を来した1症例. 麻酔 2013; 62: 946-8.
6. 金谷明浩, 齋藤浩二, 志賀卓弥, 亀山良亘, 吾妻俊弘, 佐藤大三, 星 邦彦: リンパ管平滑筋腫症に対する脳死片肺移植術後に生じた再膨張性肺水腫の一例. 日本集中治療医学会誌 2013; 20: 275-6.
7. 小野寺尚子, 星 邦彦, 齋藤浩二, 亀山良亘, 虎岩知志, 吾妻俊弘, 黒澤 伸: 鎮静と心拍のゆらぎ. 日本集中治療医学会雑誌 2013; 20: 317.
8. 伊藤 淳, 土肥泰明, 内田寛昭: 右心房内腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する高度低体温循環停止下拡大肝左葉切除術の1例. 日本臨床麻酔学会誌 2013; 33: 961-5.
9. 民井 亨, 小林孝史, 本田 泉, 千葉聡子, 渋谷雅和, 武井祐介: 救急外来における超音波ガイド下神経ブロックの検討. 大崎市民病院誌 2013; 17: 58-9.
10. 枝長充隆, 山内正憲, 山蔭道明: 手術麻酔における X 線透視下硬膜外カテーテル留置術. 麻酔 2013; 62: 488-94.
11. 高田幸昌, 川岸俊也, 木井菜摘, 樋口美沙子, 山内正憲: 胸部大動脈瘤に対するステント

グラフト内挿術中に ATP 誘発性気管支痙攣を生じた 3 症例. 麻酔 2013 ; 62 : 402-5.

12. 室内健志, 山内正憲, 魏慧玲, 高田幸昌, 水口亜紀, 山蔭道明, 藤宮峯子: 超音波ガイド下中腋窩線および肋骨弓下腹横筋膜面ブロック: Thiel 遺体を用いた薬液の広がり の検討. 麻酔 2013 ; 62 : 60-3.
13. 佐々木英昭, 山内正憲, 山蔭道明, 山本みえ子: デコルテマッサージがアトピー・アレルギ ー性皮膚炎に与える影響. 臨床体温 2013 ; 30 : 3-7.
14. 三浦英和, 山田昭博, 坪子侑佑, 伊藤拓哉, 志賀卓弥, モハメッド・ハセム・オムラン, 白石泰之, 山家智之: 補助人工心臓用経皮的電力伝送システムの高度化に向けた開発研究. 人工臓器 2013 ; 42 : 48-9.
15. 佐藤 新, 亀井ひとみ, 小島広宣, 小泉睦美, 山根紗耶香, 鎌倉美穂, 浦山美輪, 星 邦彦, 吾妻俊弘: ICU 病棟におけるせん妄評価ツール CAM-ICU 導入によるせん妄評価の 変化. 日本集中治療医学会雑誌 2013 ; 20 : 461.

— 翻訳・短報など —

1. Onishi E, Ishii H, Sasaki C: Difficult airway in an infant with fetal valproate syndrome. J Anesth 2013 Dec 1.
2. 外山裕章, 紺野大輔, 村上 徹, 黒瀧健二, 太田卓尚, 大橋あかね, 吉田亜子, 森咲久絡, 伊藤弥生, 武井祐介, 海法 悠, 金谷明浩, 矢吹志津葉, 早坂知子, 小林直也, 遠藤康弘, 佐々木規喜, 亀山良亘, 吾妻俊弘, 齋藤浩二, 江島 豊, 星 邦彦, 山内正憲: 麻酔方法と予後. 臨床麻酔 2013 ; 37 : 1649-56.
3. 齋木佳克, 三輪明子, 外山裕章, 黒澤 伸, 清水裕也, 菊地 昭二: 心臓手術の実際 外科医が語る術式, 麻酔科医が語る心臓麻酔, 臨床工学技士が語る体外循環法 (第32回) 大動脈基部置換術 (Bentall 手術) と体外循環法 東北大学病院: Clinical Engineering 2013 ; 24 : 61-70.
4. 日本集中治療医学会教育プログラム作成ワーキンググループ委員会 (貝沼関志, 安宅一晃, 片山 浩, 齋藤憲輝, 坂本照夫, 七戸康夫, 竹田晋浩, 橋本 悟, 藤野裕士, 星 邦彦, 松田兼一, 松田直之, 水谷太郎, 六車 崇,): 日本集中治療医学会による集中治療教育プログラム 全国国公立大学病院集中治療部協議会による集中治療教育プログラム (第2版). 日本集中治療医学会雑誌 2013 ; 20 : 320-8.

—その他—

1. 最首俊夫：柴田郡医師会病診連携学術講演会. みやぎ県南中核病院地域連携室広報誌, 5, 2013.
2. 佐々木親喜：麻酔科紹介. 仙台赤十字病院地域連携室広報誌 R-net. 7, 2013.
3. 阿部 望：バドミントン大会優勝コメント. 教室員会だより2013；19：28
4. 山内正憲：札幌医科大学の緩和医療. 札幌医科大学緩和医療学講座開講5周年記念誌, 麻酔科長就任の挨拶. 病院だより244；01
第3回北海道・東北支部学術集会会長挨拶. 日本麻酔科学会ニュースレター
2013；21 No2：3
麻酔科の紹介. 東北大学病院地域医療連携センター通信 With 2103；28：6

—学位論文—

鈴木堅悟

Suzuki K, Nishi K, Takabuchi S, Kai S, Matsuyama T, Kurosawa S, Adachi T, Maruyama T, Fukuda K, Hirota K.

Differential roles of prostaglandin E-type receptors in activation of hypoxia-inducible factor 1 by prostaglandin E1 in vascular-derived cells under non-hypoxic conditions. Peer J. 2013 Nov 28; 1: e220. doi: 10.7717/peerj.220. eCollection 2013.

学位を取得して

医学は科学的根拠に基づき絶え間なく進歩しており、我々医師は絶え間なく勉強して身につけていく必要があります。研究をすることで科学的考え方を一度体得すれば物事の本質を理解できるようになり、絶え間なく勉強して身につけていく能力を得られます。それは医学以外の学問を学ぶときにも役に立ち、人生をより豊かにすることが出来ると考えております。

よく皆様から大学院に行く意味を問われるのですが、私にとっては研究成果の意味よりも科学的考え方を学ぶという意味で大変有意義でした。3年間の国内留学でこのような能力を磨くことが出来たことを実感し、私の目標も達成できました。また、様々な出会いや経験が出来たことは私の人生において貴重な財産になりました。

尊敬する上司と同僚に恵まれ幸運にも学位も取得することができました。廣田喜一先生、山内正憲先生、私の学位取得に関わっていただいた皆様、本当にありがとうございました。現在は関西医科大学で過ごしておりますが、同じ麻酔科医としてこれからもどうぞよろしくお願いいたします。

鈴木 堅悟

－受賞－

高橋 徹：Abstract Scholarship from the National Emphysema Foundation honoring Claude Lenfant. In American Thoracic Society International Conference. May 17-23, 2013, Philadelphia, U.S.A.

志賀卓弥, 三浦英一, 山家智之, 杉山公利, 皆瀬 敦, 山内正憲：第3回日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会優秀演題賞. 定常流遠心血液ポンプを用いた機能的全置換型人工心臓の研究開発. 2012.9.14 (仙台)

外山裕章：東北大学病院治験実施優良者. 500,000円

－文部科学省科学研究費－

基盤研究 C「神経ブロックの効果と解剖学的検討」3,800,000円 H24-26年度
課題番号24592350 研究代表者：山内正憲

基盤研究 C「オピオイド鎮痛薬を使用している難治性非癌性疼痛患者の慢性疼痛との共存の過程」3,900,000円 H23-26年度
課題番号23593237 研究代表者：進藤ゆかり 研究分担者：山内正憲

基盤研究 C「敗血症性副腎不全への挑戦的治療戦略」5,200,000円 H22-25年度
課題番号23592271 研究代表者：江島豊 研究分担者：外山裕章, 遠藤康弘

若手研究 B「敗血症に関連する尿濃縮の破綻機序解明とナトリウムを主体とした体液量維持療法の見直し」3,300,000円 H22-24年度 研究代表者：外山裕章

－その他の研究費－

山内正憲：平成25年度（財）辛酉会助成金. 300,000円

長屋 慶：平成25年度宮城県医師会腎臓研究助成金. 300,000円

—国際学会—

LIVES 2013 the 26th European Society of Intensive Care Medicine Annual Congress, 5-9 October 2013, Paris, France.

1. Shiga T, Miura H, Shiraishi Y, Yambe T: Hemodynamic effects in the atrial contraction model on the total artificial heart using centrifugal blood pumps in animals.

The 35th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society, 3-7 July 2013, Osaka, Japan.

2. Shiga T, Kuroda T, Tsuboko H, Miura H, Shiraishi Yambe T: Hemodynamic Effects of Pressure-Volume Relation in the Atrial Contraction Model on the Total Artificial Heart Using Centrifugal Blood Pumps.

International Symposium Anatomical Science for Advance in Health and Clinical Therapy 2013, 27-28 August 2013, Sendai, Japan

3. Toda N, Kurosawa S, Ejima Y, Yamauchi M: Volatile anesthetics promote glucocorticoid-induced apoptosis of murine thymocytes in vitro.

5th Congress of the International Federation for Artificial Organs, 27-29 September 2013, Yokohama, Japan.

4. Tsuboko Y, Shiraishi Y, Matsuo S, Miura H, Yamada A, Shiga T, Hashem Mohamed Omran, Ito T, Sano K, Taira Y, Akutsu T, Feng Zhonggang, Umezu M Yamagishi M, Saiki Y, Yambe T: Hemodynamic Effect of an Atrial Contraction on Pulmonary Valve Functions in the Right Ventricular Simulator.
5. Yamada A, Shiraishi Y, Miura H, Shiga T, Hashem Mohamed Omran, Tsuboko Y, Ito T, Sano K, Taira Y, Yamabe T Yamagishi M, Homma D: Development of adaptive thermal control system for the pediatric pulmonary circulation support device.
6. Ito T, Miura H, Shiga T, Hashem Mohamed Omran, Kamiya Kurodo, Yamada A, Yusuke T, Sano K, Taira Y, Shiraishi Y, Kumagai H, Yambe T: Electromechanical

Modelling of the Transmission of Renal Nerve Activity for the Sophisticated Design of an Implantable Renal Nerve Cooling Device for Hypertension.

7. Taira Y, Kamiya K, Shiraishi Y, Miura H, Shiga T, Hashem Mohamed Omran, Yamada A, Tsuboko Y, Ito T, Sano K, Yambe T, Homma D: Anisotropic structural design of an artificial esophagus based on pressure volume relation analysis of esophageal properties in goats

The 16th East Asian Forum of Nursing Scholars, 21-22 February 2013, Bangkok, Thailand.

8. Shindo Y, Yamauchi M, Yamakage M: Experiences of elderly Japanese outpatients living with Postherpetic Neuralgia.

The Euroanaesthesia 2013 Congress, 1-4 June 2013, Barcelona, Spain.

9. Mizuguchi A, Yamauchi M, Yamakage M: Ultrasound-guided obturator nerve block: effects and spread of distal interfascial injection.

American Society for Anesthesiologists 2013 Annual Meeting, 12-16 October 2013, San Francisco, USA.

10. Abe N, Satoh D, Anzai H, Kanaya A, Kurosawa S, Yamauchi M: Functional residual capacity changed during robot-assisted laparoscopic radical prostatectomy.
11. Takahashi K, Niiya T, Yamauchi M, Yamakage M: Minimum levobupivacaine concentration required to block axillary nerves while preserving motor function.
12. Eri (Huiling) Gi (Wei), Yamauchi M, Yamakage M: Contrast-enhanced ultrasound with perflubutane microbubbles for femoral nerve block - a human cadaver study.
13. Sasaki H, Yamauchi M, Yamakage M: A central venous catheterization needle with lower penetration force facilitates prevention of posterior venous wall puncture.

14. Sasaki H, Yamauchi M, Sugime F, Mizuguchi A, Iwasaki S, Sekine R, Yamakage M: A central venous catheterization needle with lower penetration force facilitates prevention of posterior venous wall puncture.
15. Omote M, Sasaki H, Yamauchi M, Kamada Y, Shibukawa K, Ito T, Yamakage M: Simulation study for accidental withdrawal of a central venous catheter
16. Maruyama D, Yamauchi M: Movements of double-lumen endotracheal tube as a result of head rotation, tube fixation and lateral position: a Thiel- embalmed cadaver study?
17. Tachibana N, Niyama Y, Yamauchi M, Yamakage M: Evaluation of bias for blood concentrations of propofol during TCI in Japanese obese patients.

American Thoracic Society International Conference. 17-23 May 2013, Philadelphia, USA.

18. Takahashi T, Kobayashi S, Fujino N, Suzuki T, Ota C, Yamada M, He M, Kurosawa S, Yamaya M, Kubo H: Relationships between annual changes in FEV1 and numbers of circulating endothelial microparticles in COPD patients.

—全国学会—

第42回日本慢性疼痛学会 2013.2.22-23 (新宿)

1. 山内正憲：教育ワークショップ Thiel 法固定遺体による臨床応用について「Thiel 法固定遺体の神経ブロックへの応用」

第40回日本集中治療医学会学会学術集会 2013.2.28-3.2 (松本)

2. 小野寺尚子, 星 邦彦, 齋藤浩二, 亀山良亘, 虎岩知志, 吾妻俊弘, 黒澤 伸：鎮静と心拍の揺らぎ
3. 志賀卓弥, 江島 豊, 阿部 望, 海法 悠, 亀山良亘, 齋藤浩二, 星 邦彦, 佐藤大三, 黒澤 伸：高度肥満患者における腹腔鏡下手術時の1回拍出量変化 (SVV) の検討
4. 武井祐介, 小林孝史, 本田 泉, 渋澤雅和, 三輪明子：慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) の経過中にたこつぼ型心筋症を発症した一例
5. 江頭隆一郎, 小林孝史：術後 ICU 管理を必要とした下部消化管穿孔の予後因子の検討
6. 佐藤麻理子, 安藤幸吉, 東海林秀幸, 袖山直也, 筆田廣登, 村田祐二, 志賀卓弥, 堀之内 節：当院における遺伝子組み換え型ヒトトロポモジュリン製剤の使用経験
7. 田邊雄大, 西尾利之, 安藤幸吉：脳動静脈奇形破裂により除脳硬直を呈したが、独歩退院するまで改善した小児脳出血の一例
8. 佐藤 新, 亀井ひとみ, 小島広宣, 小泉睦美, 山根紗耶香, 鎌倉美穂, 浦山美輪, 星 邦彦, 吾妻俊弘：ICU 病棟におけるせん妄評価ツール CAM-ICU 導入によるせん妄評価の変化 (看護部門優秀演題)
9. 松浦由紀子, 近藤裕美, 鈴木昭子, 小林孝史：ICU における電子カルテ導入後の現状、ペーパーレスへの困難な道

第24回日本臨床モニター学会総会 2013.4.19-20 (奈良)

10. 矢吹志津葉, 安藤幸吉, 佐藤麻理子, 近藤紀子, 東海林秀幸, 櫻田幽美子, 袖山直也, 筆

田廣登, 志賀卓弥: Masimo rainbow アコースティックモニタリング TM の使用経験

第86回日本内分泌学会学術総会 2013.4.25-27 (仙台)

11. 安達厚子, 三木康宏, 斎藤涼子, 福本義弘, 下川宏明, 笹野公伸: 肺動脈における肺高血圧症治療標的因子 PDE 5 の発現とアンドロゲンによる発現調節
12. 安達厚子, 三木康宏, 斎藤涼子, 三上芳喜, 近藤 丘, 笹野公伸: 肺リンパ脈管筋腫症における性ステロイドホルモン受容体とホルモン合成酵素の発現

第60回日本麻酔科学会学術集会 2013.5.23-25 (札幌)

13. 山内正憲: イブニングセミナー「スマートフォンを用いた薬の自動更新」
14. 安斎寛之, 佐藤大三, 外山裕章, 灰谷あずさ, 黒瀧健二, 黒澤 伸: ロボット支援前立腺摘出手術中の FRC の変化
15. 小野寺尚子, 星 邦彦, 齋藤浩二, 亀山良巨, 吾妻俊弘, 黒澤 伸: 持続鎮静と心拍変動
16. 民井 亨, 小林孝史, 本田 泉, 千葉聡子, 洪澤雅和, 武井祐介: 救急外来における超音波ガイド下神経ブロックの検討
17. 安達厚子, 黒澤 伸, 吾妻俊弘, 山本庸子, 亀山恵理, 西野 涼: 肺移植周術期管理の相違点～肺動脈性肺高血圧症とリンパ脈管筋腫症～
18. 太田卓尚, 江島 豊, 遠藤康弘, 早坂知子, 中田陽子, 黒澤 伸: ロボット支援前立腺摘除術中の近赤外線スペクトロスコーピーによる局所循環評価
19. 金子美帆, 村上 衛, 近藤紀子, 鈴木真奈美, 橋本恵二, 山本庸子: 術前の液状蛋白食品摂取は全身麻酔中の体温低下を抑制するか
20. 安田忠伸, 小島晶子, 最首俊夫: 高齢者においてレミフェンタニル・プロポフォールによる麻酔導入後の血圧低下は回避できるか?

21. 鈴木堅固, 広田喜一, 大条紘樹, 甲斐慎一, 松山智紀, 福田和彦: 膵β細胞 MIN 6 の静脈麻酔薬のインスリン分泌に対する影響の検討
22. 宇井あかね, 石黒真美, 小原 拓, 増田智樹, 橋本美貴, 橋本泰典: デスフルランは術後の肝機能に影響を与えるか?: セボフルラン, 全静脈麻酔 (TIVA) との比較
23. 表 雅仁, 佐々木英昭, 山内正憲, 鎌田康宏, 渋川圭介, 伊藤知哉, 山蔭道明: 固定方法の違いによる中心静脈 (CV) カテーテル引抜き力の検討

第88回日本医療機器学会大会 2013.6.6-8 (横浜)

24. 最首俊夫, 佐藤 遥, 安田忠伸, 小島晶子: 硬膜外カテーテル切断症例についての検討

第18回日本緩和医療学会学術集会 2013.6.21-22 (横浜)

25. 水口亜紀, 渡辺昭彦, 佐藤明美, 山内正憲, 山蔭道明: 多発性骨髄腫の疼痛管理の問題点
26. 渡辺昭彦, 水口亜紀, 佐藤明美, 山内正憲, 山蔭道明: 札幌医大附属病院緩和ケアチームにおけるオピオイド使用動向と今後の課題

第47回日本ペインクリニック学会 2013.7.13-15 (大宮)

27. 山内正憲: リフレッシャーコース「痛みと鎮痛効果の評価」
28. 山内正憲: シンポジウム超音波解剖学の研究と方法「Thiel 法固定遺体による麻酔ワークショップ」
29. 杉目史行, 山内正憲, 新谷知久, 岩崎創史, 水上奈穂美, 大森英哉, 一宮尚裕, 山蔭道明: 難治性慢性疼痛患者の満足度に与える因子の検討
30. 水上奈穂美, 杉目史行, 山内正憲, 山蔭道明: 小児の術後鎮痛における経静脈的自己調節鎮痛法の現状についての後ろ向き調査
31. 関根利佳, 山内正憲, 杉目史行, 佐々木英昭, 山蔭道明, 一宮尚裕: 棘上筋下のガングリオンを超音波ガイド下に穿刺・吸引した1症例

第35回日本呼吸療法医学会学術総会 2013.7.20-21（新宿）

32. 小野寺尚子, 星 邦彦, 齋藤浩二, 亀山良亘, 吾妻俊弘: 心拍や呼吸の揺らぎと PSV および PAV の関係
33. 亀山良亘, 星 邦彦, 齋藤浩二, 吾妻俊弘: 術後呼吸商が低値を示した 2 症例
34. 阿部 望, 佐藤大三, 安斎寛之, 黒澤 伸: トレンデレンブルグ体位での機能的残気量の変化

第18回日本心臓血管麻酔学会学術大会 2013.9.27-29（北九州）

35. 吉田明子, 伊藤洋介, 長屋 慶: 術中経食道エコーでスーチャーループジャミングを認めた僧房弁置換術の一例

第41回日本救急医学会総会・学術集会 2013.10.21-23（東京）

36. 小林孝史, 菅原知広: McGRATH MAC を用いて食道異物を摘出した一例
37. 田邊雄大, 村田祐二, 安藤幸吉: 転倒した母親に押し潰されることで発症した心臓振盪の 1 歳女兒例
38. 岩崎夢大, 中川 孝, 高瀬啓至, 野上慶彦, 庄子 賢, 滑川明男, 安藤幸吉, 村田祐二: 右殿部擦過傷を契機に toxic shock syndrome を発症した若年男性の 1 例

第33回日本臨床麻酔学会学術集会 2013.11.1-3（金沢）

39. 山内正憲: 共催セミナー「複雑な疼痛管理をシンプルにできるのか？」
40. 山内正憲: 神経ブロックハンズオンワークショップベーシックコース～コーディネーター
41. 山内正憲: 神経ブロックハンズオンワークショップアドバンスコース～コーディネーター
42. 千葉聡子, 山内正憲: 病的肥満麻酔時のデスフルランと TIVA の比較. デスフルラン麻酔 (シンポジウム)

43. 金谷明浩：専門医が伝えるプロの技 小児麻酔.覚醒時興奮（シンポジウム）
44. 金谷明浩，戸田法子，早坂知子，千葉聡子，山内正憲：気管挿管後に換気困難に陥った小児巨大縦隔腫瘍の一例
45. 岡田吉史，吾妻俊弘，太田卓尚，高橋智子，武中敏恵，入間田悌二：肺腺癌への放射線照射により発生した食道気管支瘻を有する患者における食道バイパス手術の麻酔管理
46. 森咲久緒，橋本恵二，飯井友見：帝王切開の脊髄くも膜下麻酔において穿刺時の刺突起配列の傾斜は麻酔域に影響しない
47. 小林直也，安藤幸吉，袖山直也，櫻田幽美子，東海林秀幸，佐藤麻理子，細谷真紀，筆田廣登：歯ブラシが副咽頭間隙に達した幼児の口腔内穿通性外傷の一例
48. 大西詠子，灰谷あずさ，佐々木規喜，石井 仁：坐骨神経ブロック後に総腓骨神経障害を呈した限局型強皮症の一例
49. 鈴木真奈美，井口まり，東郷ひろみ，森本文子，松川 周：巨大顔面脳瘤の一例

第32回日本蘇生学会 2013.11.8-9（東京）

50. 山内正憲，江島 豊：本邦における麻酔器トラブル事例の検討

第35回日本手術医学会総会 2013.11.8-9（横浜）

51. 最首俊夫：病院規模の違いと手術部運営の違い（シンポジウム）
全身麻酔中の夢についての検討（一般演題）

第117回日本産科麻酔学会学術集会 2013.11.30（東京）

52. 亀山良亘，山内正憲，安達厚子，木村芳孝：新しい胎児モニター腹壁誘導胎児心電図の帝王切開における使用経験

—地方会，研究会—

第16回心臓血管外科・麻酔科研究会 2013.2.2（仙台）

1. 齊藤和智：ヘパリン起因性血小板減少症Ⅱ型合併によりアルガトロバンを使用し左心補助装置を装着した2例

東北大学研究所連携プロジェクト 第4期 平成24年度研究成果報告会「ヒューマンサイエンス&q」プログラム 2013.2.5（仙台）

2. T. Shiga, H. Miura, Y. Shiraishi, M. Yoshizawa, T. Yambe: Hemodynamic effects of pressure-volume relation in atrial contraction on the total artificial heart using centrifugal blood pumps

第2回救急フォーラム in 仙台 2013.2.12（仙台）

3. 安藤幸吉：Post-Cardiac Arrest Syndrome（心停止後症候群）に対する Targeted Temperature Management（低体温療法）と全身管理～プレホスピタルの対応を含めて～

第17回宮城県静脈麻酔・局所麻酔研究会 2013.3.9（仙台）

4. 最首俊夫，佐藤 遥，安田忠伸，小島晶子：肥満患者の TIVA についての検討
近藤紀子，石井 仁，大西詠子，佐々木規喜：帝王切開術中の心電図により発見された，心室頻拍の一例

第2回宮城集中治療セミナー 2013.6.29（仙台）

5. 尾形優子，小林孝史，本田 泉，渋澤雅和，武井祐介，民井 亨：重症多発外傷の1救命例
6. 阿部 望，星 邦彦，齋藤浩二，亀山良亘，紺野大輔，吾妻俊弘，山内正憲：重症レジオネラ肺炎の一例

第22回日本集中治療医学会東北地方会 2013.7.6（秋田）

7. 金谷明浩，星 邦彦，阿部 望，齋藤浩二，亀山良亘，吾妻俊広，江島 豊，山内正憲：感染性心内膜炎のため心臓手術を行った42例の後ろ向き調査
8. 伊藤洋介，長屋 慶，吉田明子：肺切除術後の肺血栓塞栓症患者に対して施行された肺動脈血栓除去術後にヘパリン起因性血小板減少症（HIT）をきたした1症例

9. 藤峯拓哉, 安藤幸吉, 小林直也, 佐藤麻里子, 東海林秀幸, 村田祐二, 筆田廣登, 松川周: S状結腸穿孔手術後, 悪性高熱症様の経過を呈した一例
10. 岩崎夢大, 安藤幸吉, 小林直也, 高瀬啓至, 野上慶彦, 庄子賢, 村田祐二, 中川 孝, 堀之内節: PCPS 導入まで時間を要したにも関わらず集学的治療に反応し, 独歩退院に至った院外心肺停止の1例
11. 小林直也, 安藤幸吉, 東海林秀幸, 佐藤麻理子, 細谷真紀, 岩崎夢大, 筆田廣登: 外傷後に発症したA群溶血性連鎖球菌感染症による壊死性筋膜炎の一救命例

Suprane Meeting in 宮城 2013.8.31 (仙台)

12. 大橋あかね: デスフルランが肝機能に与える影響
13. 佐藤 遥, 安田忠伸, 小島晶子, 最首俊夫: Desflurane, Remifentanyl, Sugamadex と LMA supreme の問題点

第3回日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会 2012.9.14 (仙台)

14. 志賀卓弥, 三浦英一, 山家智之, 杉山公利, 皆瀬 敦, 山内正憲: 定常流遠心血液ポンプを用いた機能的全置換型人工心臓の研究開発
15. 吉田垂古, 金谷明浩, 佐藤大三, 外山裕章, 灰谷あずさ, 山内正憲: Williams 症候群の麻酔経験
16. 早坂知子, 外山裕章, 遠藤康弘, 橋本恵二, 武中敏恵, 山内正憲: チューブ・エクステンジャーで気管挿管を行った, 換気・挿管困難が予想された声帯上異物の一例
17. 安達厚子, 黒澤 伸, 吾妻俊弘, 紺野大輔, 山本一郎, 山内正憲: 肺動脈性肺高血圧症における肺移植術10症例の検討
18. 大泉見知子, 吾妻俊弘, 千葉聡子, 黒瀧健二, 蝦名弥生, 山内正憲: 慢性炎症性脱髄性多発神経炎に対する全身麻酔

19. 藤峯拓哉, 黒澤 伸, 戸田法子, 矢吹志津葉, 齋藤可奈, 山内正憲: 血友病 B 合併患者の人工心肺下冠動脈バイパス手術における遺伝子組み換え第IX因子製剤の周術期投与量と血中第 IX 因子活性の変化
20. 黒瀧健二, 長屋 慶, 吉田明子, 伊藤洋介: 縦隔圧排による呼吸不全を来した慢性出血性膿胸の麻酔経験
21. 尾形優子, 小林孝史, 本田 泉, 渋澤雅和, 武井祐介, 民井亨: 多剤薬剤アレルギー患者に対する麻酔管理
22. 灰谷あずさ, 大西詠子, 佐々木規喜, 石井 仁: 静脈留置針を用いた持続腕神経叢ブロック
23. 民井 亨, 亀山良亘, 長谷川淳一, 中村咲子, 尾形優子, 山内正憲: 乳児の口腔内腫瘍に対して経鼻ファイバー気管挿管で気道確保した一例
24. 沼崎ゆきな, 武井祐介, 小林孝史, 本田 泉, 尾形優子, 民井 亨: 既往歴がないにもかかわらず喉頭展開中に心室細動となった一例
25. 佐藤 遥, 安田忠伸, 小島晶子, 最首俊夫: 肝性昏睡患者に対する緊急手術の麻酔経験
26. 佐久間祝子, 高橋 聡, 密岡千穂, 佐藤有希, 園淵 慧: 敗血症性肩関節炎に鏡視下肩関節ドレナージと滑膜切除術を施行した透析患者の 2 症例
27. 佐藤千穂子, 中保利通, 田島つかさ: 呼吸困難に対するオキシコドン注射液とモルヒネ注射液の比較
28. 中山禎人, 山澤 弦, 山内正憲, 山蔭道明: 頸部後屈制限マネキンに対する King Vision, Air Traq, Macintosh 喉頭鏡を用いたダブルルーメンチューブ挿管の比較検討

宮城周術期管理研究会 2013.11.16 (仙台)

29. 金子美帆: 周術期低体温に対するタンパク質摂取の効果

Tachy arrhythmia Seminar in Sendai 2013.12.18 (仙台)

30. 齋藤可奈：当院 ICU におけるオノアクトの使用経験

— 講演 —

第1回北海道 SCS 症例検討会 2013.2.2 (札幌)

1. 山内正憲, 新谷知久, 杉目史行, 岩崎創史, 渡邊昭彦, 山蔭道明: 当科における SCS の適応

第127回神奈川臨床整形外科医会学術講演会 2013.5.18 (横浜)

2. 山内正憲: ペインクリニックから見た痛みの評価と治療

区域麻酔ワークショップ 2013.6.15 (筑波)

3. 山内正憲: 講演「超音波ガイド下下肢・体幹神経ブロック」
神経ブロックワークショップインストラクター

コメディカルのための呼吸管理セミナー 2013.6.15 (仙台)

4. 齋藤浩二: 呼吸管理の基礎～酸素投与から人工呼吸まで～
5. 星 邦彦: 呼吸管理トピックス～最近の ARDS の呼吸管理～
6. 星 邦彦: 日頃の疑問を解決しよう

第2回宮城集中治療セミナー・特別講演 2013.6.29 (仙台)

7. 吾妻俊弘: Front end / Back end の集中治療 多臓器不全の一症状としてのせん妄と PAD guideline.

Baxter 講演会・招待講演 2013.7.24 (仙台)

8. 吾妻俊弘: 「デスフルランの使用方法を考える」を考える!

日本手術看護学会東北地区研修会 手術看護に関する研修会 2013.8.3

9. 安田忠伸: 手術室で使われる薬剤とモニターの関係

宮城県医師会夏期医学講座 2013.9.12 (仙台)

10. 山内正憲: 痛みの診断と治療

第3回山形痛みの研究会 2013.9.25 (山形)

11. 山内正憲：痛みと鎮痛効果の評価

東北手術医学研究会 2013.9.28

12. 最首俊夫：麻酔のポイント

埼玉県立小児医療センター院内講演会 2013.10.8 (さいたま)

13. 山内正憲：PCAをはじめのために

第3回東北運動器フォーラム 2013.11.9 (仙台)

14. 山内正憲：痛みの評価と鎮痛

第29回東北心臓疾患研究会 2013.11.15 (仙台)

15. 山内正憲：末梢血管障害と脊髄刺激療法

第6回宮城県周術期管理研究会 2013.11.16 (仙台)

16. 山内正憲：特別講演「術後疼痛の評価と対策」

第2回東北シミュレーション医学教育研究会・パネルディスカッション 2013.12.7 (仙台)

17. 吾妻俊弘：シナリオベーストレーニングの実際と問題点 シミュレーションを柱とする麻酔科 SGT

—会長、代表世話人等—

星 邦彦

コメディカルのための呼吸管理セミナー Vol.5 2013.6.15 (仙台)

第2回宮城集中治療セミナー 2013.6.29 (仙台)

第13回急性期 NPPV 研究会 2013.11.30 (仙台)

第11回人工呼吸モニタリングセミナー 2013.12.7 (仙台)

山内正憲

第3回日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会 2013.9.14 (仙台)

志賀卓弥

日本集中治療教育研究会 (JSEPTIC) セミナー開催実行委員長

(～第18回まで) (第19回, 20回は実行委員引き継ぎ)

第17回 JSEPTIC セミナー・第5回 CADET セミナー 2013.2.23 (浦安)

第18回 JSEPTIC セミナー ECMO 2013.6.22 (東京)

第19回 JSEPTIC セミナー 神経集中治療 2013.9.14 (東京)

第20回 JSEPTIC セミナー／京都セプシスフォーラム2013 2013.12.14 (京都)

—座長—

山内正憲

第13回麻酔科学ウィンターセミナー (ニセコ) 2013.2.9-11

アーリーバードセミナー: 「早期回復を目指すこれからの麻酔管理と術後鎮痛」堀田訓久

第12回宮城外科フォーラム 2013.6.19 (仙台)

「MRSA の基礎と最近の話題」矢野寿一

日常診療における神経障害性疼痛を考える 2013.6.21 (仙台)

「脳卒中後、脊椎損傷後疼痛の診断と治療」永松兼一

スープレックス Meeting in 宮城 2013.8.31 (仙台)

一般演題

北海道・東北周術期管理講演会 2013.9.13 (仙台)

山蔭道明: 「周術期輸液管理の新戦略」

第33回日本臨床麻酔学会 2013.11.1-3 (金沢)

加藤 実: 共催セミナー「安全な超音波ガイド下神経ブロックの確立を目指して—合併症報

告から学ぶ神経ブロックの留意点」

江島 豊

第3回日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会 2013. 9.14 (仙台)

金田 徹：ランチョンセミナー

第60回日本麻酔科学会 2012.5.23-25 (札幌)

外山裕章：一般演題座長

黒澤 伸：優秀演題審査員

第40回日本集中治療医学会学会学術集会 2013.2.28-3.2 (松本)

星 邦彦：教育講演座長.ガイドラインにみる感染性心内膜炎の治療 IE 治療チーム

第2回宮城集中治療セミナー・特別講演 2013.6.29 (仙台)

星 邦彦：特別講演「Front end / Back end の集中治療 多臓器不全の一症状としてのせん妄と PAD guideline」吾妻俊弘

第35回日本呼吸療法医学会学術総会 2013.7.20-21 (新宿)

星 邦彦：共催セミナー「急性呼吸不全患者と長期人工呼吸患者の自発呼吸の評価と換気戦略」

第3回日本麻酔科学会北海道東北支部学術集会 2013.9.14 (仙台)

吾妻俊弘：一般演題座長 周術期合併症

第22回日本集中治療医学会東北地方会 2013.7.6 (秋田)

安藤幸吉：座長 医師一般演題 1 - 3

Tachy arrhythmia Seminar in Sendai 2013.12 (仙台)

安藤幸吉：座長

—学会活動—

山内正憲：公益社団法人日本麻酔科学会

代議員

学術集会企画専門部会ペイン緩和・局所麻酔ワーキンググループサテライトメンバー

運営委員会学術委員

北海道・東北支部運営委員会委員

2013年度第52回麻酔科専門医試験試験官 2013.10.3-6（神戸）

日本ペインクリニック学会 評議員，若月賞あり方委員会

日本区域麻酔学会 評議員

宮城県痛みを考える会 世話人

星 邦彦：日本集中治療医学会

専門医・評議員

教育プログラムワーキンググループ委員会

日本呼吸療法医学会

専門医・評議員

人工呼吸編集委員会編集長

利益相反委員会委員

最首俊夫：公益社団法人日本麻酔科学会 代議員

日本医療機器学会 評議員

日本手術医学会 理事

安田忠伸：公益社団法人日本麻酔科医学会

WG サテライトメンバー

志賀卓弥：医学シミュレーション学会 SED インストラクター

日本外傷診療研究機構 JATEC インストラクター

アメリカ集中治療医学会 FCCS インストラクター

医学シミュレーション学会 CVC インストラクター

第13回 SED 指導者養成コース受講

Multiprofessional Critical Care Board Review Course 受講

— 査読・編集委員など —

山内正憲：第60回日本麻酔科学会一般演題査読

Journal of Anesthesia 査読 8 編

British Journal of Anaesthesia 査読 2 編

齋藤浩二：第60回日本麻酔科学会一般演題査読

外山裕章：第60回日本麻酔科学会一般演題査読

安田忠伸：第60回日本麻酔科学会学術集会一般演題査読

2013年度日本麻酔科学会支部学術集会一般演題査読

最首俊夫：医療機器学 査読 1 編

日本手術医学会誌 査読 1 編

手術医療の実践ガイドライン改訂版の編集委員

— 講義 —

東北大学医学部第 4 学年講義

山内正憲：麻酔科学・集中治療医学とは

星 邦彦：重症患者を救命する集中治療医学

亀山良亘：周術期の輸液・輸血

最首俊夫：全身麻酔薬の作用機序と臨床薬理学

黒澤 伸：全身麻酔に使われる麻酔薬と麻酔補助薬

伊達 久：ペインクリニックと神経ブロック

吾妻俊弘：術中モニターは何を知らせてくれるか

江島 豊：麻酔科臨床に欠かせない循環生理

齋藤浩二：麻酔科臨床に欠かせない呼吸生理

筆田廣登：硬膜外麻酔と脊髄くも膜下麻酔

黒澤 伸：麻酔管理と予後

蔵谷紀文：子供が笑顔で手術を受けられる小児麻酔

山内正憲

東北大学医学部オープンキャンパス 2013.7.30（仙台）：麻酔とは？

東北大学平成25年度卒前講義 2013.11.13（仙台）：麻酔科の仕事

吾妻俊弘

東北大学医学部 1 年次臨床実習
薬学生手術室実習

亀山恵理

2013年 1, 2 月東北労災看護専門学校 成人看護の方法 I (麻酔・救急) 講義
2013年 2 月 宮城県消防学校救急科実習

西野 涼

消防学校講義

志賀卓弥

仙台医療専門学校講義